

## 地域・在宅での薬剤師の活用

### 第3回…薬剤師がご自宅に伺います！

人生の最期をどこでどのように迎えた  
 いか、考えてみたこと  
 とはありますか？

高齢社会が進む中、  
 ご自宅等で最期を過  
 ごしたいという希望  
 があるものの8割の  
 方が病院で最期を迎  
 えています。国は、  
 団塊の世代が75歳以  
 上となる2025年

を目的に、重度な要  
 介護状態となっても  
 可能な限り住み慣れ  
 た地域で、自分らし  
 い暮らしを人生の最  
 後まで続けることが  
 できるよう、地域の  
 包括的な支援・サー  
 ビス提供体制（地域  
 包括ケアシステム）  
 の構築を進めていま  
 す。

病院では、医師を  
 はじめとした薬剤  
 師、看護師、管理栄  
 養士等の多職種がチ  
 ームを編成し、患者  
 さんに最適な医療を  
 提供しています。で  
 は退院後はどうでし  
 よう。在宅での療養  
 を希望する患者さん  
 には、地域の診療所  
 の医師、薬局の薬剤

師、訪問看護ステーションの看護師、ケアマネジャー等がチームとなって連携し、住まいを訪問して患者さんとその家族を支えています。薬剤師は、患者さんが日々お薬を使用するご自宅で、薬の効果はきちんと出ているか、副作用などは出ているか、食生活や睡眠など生活状況への影響を確認し、より安全・有効に薬による治療がで

きるよう対応しています。

たとえば、複数の医療機関にかかり薬の種類や量が増え、患者さん自身での薬の管理や薬を正しく飲むことが難しくな

ることがあります。

そのような場合には、薬剤師がその状況や問題点を整理し、より適正に薬の治療が行えるよう対応します。必要に応じて、処方医に情報提供や相談を行います。

者さんに合わせて必要なものを選択できるよう薬剤師がアドバイスします。

住み慣れた地域・環境で自分らしい暮らしを最後まで続けることができるよう、地域の身近な薬局・薬剤師があなたの力になります。



また、薬局では医薬品だけでなく介護用品、衛生材料等も扱っています。ご自宅での生活の質を向上させるため、個々の患

東京都新宿区  
 四谷3-3-1  
 (公) 日本薬剤師会  
<http://www.nichiyaku.or.jp/>